

# 天 平 嚚

Vol.196

2010. 1. 31 発行

発行/奈良教育大学学生委員会  
〒630-8528 奈良市高畑町  
奈良教育大学学生支援課内  
TEL. 0742-27-9130  
FAX. 0742-27-9146  
E-mail: service@nara-edu.ac.jp  
題字/奈良教育大学教授 福光佐今



## 13か国の教員に 書道体験教室を 開催しました！！

国際交流基金中学高校教員交流招聘事業の一環で、本学に訪れたラオス、イラン、ハンガリー等13か国の教員24名に対し、書道芸術専修の学生が書道体験教室を開催しました。

来日も書道も初めてという各国からの教員に対し十分に書道に親んでもらうために、英語での指導法の練習を重ねたり、お土産用の作品を用意したりと、学生達が積極的に準備に励み、参加者に非常に好評な体験教室となりました。

### ● 体験教室を終えて ●

この度、書道芸術専修の有志の学生計14名は、「国際交流基金中学高校教員交流招聘事業」に協力をし、13か国から訪れた24名の方々に書道レッスンを行いました。

そのレッスン内容は、色紙に漢字一文字を好きな書体で書いてもらうというものです。参加者2名につき学生1人が英語で担当しました。レッスン中は、積極的に会話をしたり、一緒に筆を持って書いたりして、参加者との距離を縮めながら指導するように心がけました。そうすることにより、効果的に書き順や運筆速度を感じてもらえたように思います。

また、レッスン以外にも、私たち学生数名による、楷・行・草・篆・隸・仮名の6書体を用いて大きな紙に書くというデモンストレーションを披露し、視覚的に書道を楽しんで頂きました。大勢の方の視線とカメラのフラッシュの中で書くという初めての経験を、とても緊張しましたが、楽しんで頂けて嬉しかったです。書き終えた後は、デモンストレーションで書いたものと同じ軸作品をプレゼントしました。あっという間になくなってしまい感激しました。

帰られる際には、その他お土産として、漢字一字の小さなしおりをお渡ししました。これら以外にも、作品に名前を書く時の為にあらかじめ用意しておいた、参加者のお名前を漢字にあてて私たちが書いたお手本も持ち帰って頂けるように加工し、そちらも大変喜んで頂きました。また、参加者の方々が自分で書いた作品を嬉しそうに持ち帰っていたのも印象的です。

海外の方々に筆の持ち方、線の書き方、字のバランスなどの基礎だけでなく、書道の美しさも伝えたいとますます感じました。日本語が通じない人に書道を教えるというのはとても難しいことですが、気持ちが通じた瞬間は何物にも代え難い充足感を味わえました。

最後になりましたが、このような機会を与えて下さいました方々に感謝致します。ありがとうございました。 企画者一同



### 参加者の声

セーシェルからの  
ローズ・エバリン・エリカさん

書道は芸術的で難しく、練習が必要だと思いました。出来上がった2枚の作品のうち、1枚は家に飾って、もう1枚は勤務する学校に飾って学生たちに見せるつもりです。指導してくれた学生はとても親切で、非常によく助けてくれました。デモンストレーションも興味深く、様々な書体があることを知らなかったのも、とても感銘しました。